

 <p>日野中だより11号 発行：令和5年1月24日（火） 文責：佐世保市立日野中学校 校長 池田 美祐紀</p>	<p>校訓 愛 学校教育目標 心豊かで活力に満ちた生徒の育成 学びあい 認めあい 支えあい</p>
--	--

☆日野中 HP にカラー版を UP しています。鮮明な画像は、そちらをご覧ください。

3学期始業式 今年もよろしくお祈りします！

年が明け、令和5年を迎えました。みなさんが、元気に学校に戻って来てくれたことを何よりも嬉しく思います。

さあ、いよいよ3学期。今年度のまとめの時期に入ります。この3か月は、みなさんもよく知っているとお通り、一月往ぬる（行く月）、二月逃げる、三月去ると言われ、本当にあっという間に過ぎ去ってしまいます。一日一日を大切に、3か月後の進学、進級に向けてしっかりと準備をする時期にしてくださいね。



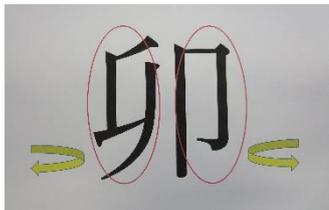
日野中玄関の正月飾り

校長式辞より 始業式式辞では、子どもたちに次のような内容を伝えました。



◇卯年について

卯年は、芽を出した植物が成長していき、茎や葉がどんどん大きくなる「植物の成長」時期で、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われます。



これを見てください。「卯」という字は、左右に開かれた門の形からできたといわれており、閉じていた門が開き、「とび出る」という意味があるとされています。また、うさぎはその跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれています。

皆さんは、「兎の登り坂」という言葉を知っていますか？ うさぎは、前足よりも後ろ足が発達していて長いので、登り坂を走るのが得意です。一方、下り坂は苦手なので、坂を下る時には慎重に歩きます。このことから、得意な分野で力を発揮できることや条件に恵まれて、物事が順調に進むということの意味する言葉です。



◇3学期の目標・頑張してほしいことについて

みなさんにとっても、今年の卯年は新しいことに挑戦するのに最適な年ということです。3学期の活動や受験など、挑戦することがうまくいきそうですね。でも、努力は必要です。2学期の終業式にもお話をしましたが、目標を達成するためには、努力や手立てが必要です。特に3年生の皆さんは受験を控えているので、不安な気持ちに駆られることがあるかもしれませんが、そんな時は、今やるべきことに一心に、黙々と力を注いでください。やるしかありません。ただ、それだけです。

1、2年生も、自分が掲げた目標は3学期に必ずやり遂げましょう。

日野中の教育の重点目標、「あいさつ日本一」と「あきらめない心」、これを3学期には是非達成してほしいと思っています。この目標は、私と3年生にとっては3年目の目標となります。1学期と2学期の結果について、後で具体的な数字を示しますので、今年度末には、必ず達成できるよう、みんなで頑張りましょう！

◇確認事項について（3点）

①新型コロナ感染防止対策について

現在、県、市の感染段階は、レベル2で、警戒警報発令がされています。本校は、生徒の皆さんや保護者の方の理解と協力のお陰で、現在のところ、学級や学年の活動を止めていません。これからも、登校前には必ず検温を行い、体調不良の場合には登校を控えてください。自分は元気でも、家族等に体調不良の方がおられる場合も同様に、ご協力をお願いします。3密の回避、マスクの着用、手洗い、消毒換気など、感染防止対策を引き続き徹底してください。給食の配膳や飲食の際についても、最善の注意をお願いします。特に3年生は受験の時期を迎えますので、みなさん全員の理解と協力が必要です。全生徒、先生方、その家族の方々の安全・安心を守るため、全員で感染症防止に努めましょう。



②節水について

昨年10月位からまとまった雨が降っていないため、佐世保市の貯水率が低下しています。今の状態が続けば、今月下旬から給水制限の恐れもあることから、佐世保市より節水の協力依頼がきています。水は大切に使うよう、お願いします。

③一人で悩まないで

もし、あなたが、不安や悩みを抱えているなら、一人で悩まず相談してください。私たち、家族の方は、みんなの笑顔が大好きです。みなさんが元気に学校生活や家庭生活を送ってくれることが一番の願いです。みなさんが困っている時には、必ず助けます。助けを求めることは、恥ずかしいことではありません。少しだけ勇気が要ることかも知れませんが、声を掛けてくださいね。

みなさんに元気で、たくましく、「飛躍」の年にしてほしいという願いを込めて、3学期始業式の式辞をお伝えしました。みなさんにとって、よい年でありますように。



今日から「全国学校給食週間」 1月24日～1月30日まで

学校給食の始まりは、1889（明治22）年、山形県鶴岡町（現 鶴岡市）の大督寺というお寺の中に建てられた私立忠愛小学校で、お弁当を持ってくることのできない家庭の子どもに無償で昼食が提供されたことが起源とされています。その後、全国で実施されるようになりましたが、戦争による食料不足で中止になってしまいます。戦後、昭和21年12月24日に再び給食が始まり、この日が「学校給食感謝の日」とされました。しかし、この時期は冬休みに入ってしまうため、1か月後の1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになったということです。現



在の給食は、栄養のバランスや、季節・郷土料理、行事食を取り入れるなど、いろいろな工夫がされています。また、地元の農産物を活用した献立も考えられています。温かくて、おいしい給食、感謝していただきましょう。

← 1/17（火）のメニュー 豆腐の中華煮 にんじんの炒め物 西海みかん ごはん 牛乳